



く さ か
久坂くにえ通信

聖心女子大学文学部英文学科卒業 水瓶座 O型 家族：夫・長男・長女
議会運営委員会委員長 教育こどもみらい委員会所属

第62号 2015年春号

■子育てしやすい環境づくりへ、もっと

○子どもの家（学童保育）の待機児童の解消を目指して！

昨年9月に制定された条例で、国による面積基準が子どもの家に設定されました。

そのため現行の受け入れ人数より大幅な定数減となってしまった子どもの家…。

1月末の申請状況では、多くの待機児童が出る事が予想されました。早急に所属会派から市長へ要望書（子どもの家の待機児童を早期に解消するよう要望）を提出しました。

また、所属する教育こどもみらい常任委員会協議会を開催してもらい、この状況を把握するとともに、待機児童の解消を求めました。

結果条例は改正され、面積基準を暫定的に緩和（県内他市においても多く基準が緩和されています）。それにより、これまで受け入れていた人数、そして低学年の受け入れが可能となりました！

これまでも学童については、地域の方による昔遊び、読み聞かせなど多様なプログラムを提供する事や、放課後の教室利用の実施などを求めてきました。

今後も待機児童の解消という、数にとどまらず、質の向上も伴う学童保育の実施を求めていきます。

○中学校給食・小中学校の空調設置がいよいよ実施に

要望を頂くことが多く、実施を求めてきた中学校給食がいよいよ本格的に動き始めました！平成28年2学期からの実施を目指して、今年度は業者の選定や各校に設置される受け入れ室の設計などが行われます。会派の代表質問の中では、中学校給食についても、地産地消を心がけ食育に資するような献立を求めました。

また小中学校の空調については、今後6校ずつ整備されていく方針が明らかになりました。

今後も子どもたちが安心して学べる環境づくりを要望していきます。

ミニコラム
大事な食？

① 終了時間のよめない
本会議…夕方近くに

なるこ
うい
うい
おなかへった…

② 合間の休けい
時間には ビューン

コンビニ
いってきます

←まわい
出前とります？

など
食糧調達に走る議員

③ ついでに昔話も
大先輩

「以前は弁当
でたんたまで！」
「そうですか〜 弁当
←1期目時点から、な

■会派で行う代表質問から

先の2月定例会では各会派から代表質問を行ないました。所属する会派の代表質問の項目には、私が以前から要望を行ってきた項目を改めて入れ込みました。

(全て書ききれませんが、以下抜粋の内容となります。)

○空き家対策：市内では依然として空き家が増加しています。27年度には全市的な空き家の実態調査も予定されています。

他の自治体では、空き家を取り壊した跡地を防災に活用するよう提供した地権者には税優遇や解体費助成など実施しています。こうした事例の導入する事や、早期の空き家対策に関する条例制定を求めました。

○女性職員の積極的登用：市役所内で女性職員を積極的に登用できるよう、多様な働き方の推進、メンター制度の導入を要望しています。

多様な働き方を可能とする制度は、今後介護を行う職員の離職も防ぐ効果も考えられ、着実に実施すべきです。

○成年後見センター設置について：高齢者の方の生活を守るため成年後見制度の活用も求められます。26年度に設置された成年後見制度センターについて、市民後見人との連携をより強化するように要望しました。また成年後見制度、またセンターへの周知もまだまだ。周知の拡大と、アクセスしやすいセンターとなるよう要望しました。



空き地を活用した防災空地（神戸）

■議会運営委員会の今後の動き

所属している会派からは議長を輩出しています。

慣例で議長会派から議会運営委員会委員長を出すこととなっており、私は25年度、26年度と2年間委員長を務めさせていただきました。

議会運営委員会では、主に各定例会の議会運営について確認・協議を行いますが、平行して議会運営改革に関しても議論をまとめてきました。4月以降に関しては、議員定数についても議論を進めていき、その中では市民の皆さんの意見もいただくことも考えています。

先進事例は会津若松市議会。同市議会では、多くの回数を重ね、市民の意見も踏まえて議員定数を検討しました。

検討についての詳細スケジュール・検討内容については今後議会運営委員会で決定していきます。人口や議会費の在り方等様々な角度から検討を行うことが必要な定数ですが、先般設定された鎌倉市議会基本条例に定義された議員としての仕事を全うすることをベースに、人数を検討していければと考えています。

後記：

おかげさまで、昨年生まれた長女も早1歳。

長男が生まれた時に一般質問で要望した公共施設内のおむつ替え・授乳スペースの設置もすすみました。これからも子育てしやすい＝すべての方にとってすごしやす環境づくりを目指します！



久坂くにごサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302

TEL/FAX 0467-47-1905

kusakakunie@gmail.com

www.kkusaka.net

要望・疑問をお知らせください